

事務事業評価資料

施策名	観光ツーリズムの推進		所管部局課名	産業労働部観光・国際局観光交流課					
事業名	ひょうごツーリズムバス推進事業費		担当者電話番号	国際観光係 078-362-3340					
事業目的	県下の多彩なツーリズム資源をいかして、ツーリズム活動を目的とした県外からの来訪客の誘致促進を図るとともに、隣接県を訪れる観光客の兵庫県への誘客促進を目指し、隣県と県域を越えてネットワーク化した一体的な観光地づくりを推進する。								
事業内容	バス借上げ料金への助成 助成対象者：旅行会社等、助成対象経費：バス借上げ料金の1/2以内、助成額上限：(宿泊)3万円(日帰り)1.5万円				事業開始年度	平成13年度			
事業に要するコスト	区分	平成20年度決算額		平成21年度当初予算額		平成22年度当初予算額			
	事業費	(0千円) 21,643千円		(0千円) 28,750千円		(0千円) 28,750千円			
	人件費	3,389千円	従事人員 0.3人	2,508千円	従事人員 0.3人	2,508千円	従事人員 0.3人		
	総コスト(+) )	25,032千円	従事人員 0.3人	31,258千円	従事人員 0.3人	31,258千円	従事人員 0.3人		
事業の目標	バス助成台数			[目標設定理由] 新行革プランにそって1,200台を確保する。					
	県外からの観光客入込数			[目標設定理由] 事業実施により県外からの観光客誘致を図る。					
	外国人観光客の県内入込数			[目標設定理由] 事業実施により国外から兵庫県への観光客誘致を図る。					
目標の達成度を示す指標	指標名	目 標		20年度実績	21年度見込み	22年度目標	達成率(%)		
		目標値	年度				H20	H21	H22
	助成台数(台)	1,200	毎年	821 (30千円)	1,200 (26千円)	1,200 (26千円)	68.4%	100.0%	100.0%
	観光客入込数(百万人)	150	H22	135 (185千円)	- (0千円)	- (0千円)	90.0%	-	-
外客入込数(千人)	600	H22	676 (37千円)	543 (58千円)	600 (52千円)	112.7%	90.5%	100.0%	
評価結果	必要性	・経済の減速等により旅行意欲が減退している現状を考慮すると、本県へのバス旅行に係る借上げ代金に対して助成を行うことは、国内外からの観光客の本県への誘致に大きく寄与する。							
	有効性	・本助成制度により、旅行エージェントが大阪で宿泊予定であったツアーの宿泊地を県内に変更するなど助成額に対しての経済効果は大きい。							
	効率性	・(社)ひょうごツーリズム協会に補助することにより、協会が申請受付から実施確認、助成金支払いまで一括して行っており、効率的な執行を図っている。							
	民間・市町との役割分担	・(社)ひょうごツーリズム協会において事業を実施しているほか、本制度を利用した新たな旅行企画の立案、広報等を民間の旅行社が行うことで、本県の豊富な観光資源を広くPRするなど、連携して事業を推進している。 ・なお、交流人口を拡大し、地域活性化につなげるためには、引き続き県として実施する必要がある。							
	受益と負担の適正化	・1件あたりの助成額を、借上げバス代金の1/2以内、上限30千円と定めており、借上げ代金の残額、食費や観光施設入場料などの、参加者負担が必要な制度設計となっている。							
実施方針	方向性	新規	拡充	継続	実施手法の見直し				
	実施手法の見直し内容	廃止	縮小	統合	凍結(休止)	延長	終期設定		
説明	市町移譲 民間移譲 民間委託 PFI 負担割合変更 事務改善 その他 本県への観光客誘致に一定の役割を果たしていることから、継続して実施する。								